

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ 2011」 「自然エネルギー社会へのみちすじ」のご案内

たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士
事務局長 越後弘

073-0034 滝川市空知町 2-6-31 滝川市森のかがく活動センター内
電話／ファクス 0125-24-2447 (越後)
<http://ecoup.la.coocan.jp/>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。

当フォーラムは5月から10月までの間、毎月最終土曜に「エコカフェ」をオープンしています。各回一人ずつ、環境分野のスペシャリストが講師として登場し、一緒にお茶を楽しみつつ、ざっくばらんなお話をうかがいながら、地域の環境問題について関心を深められたら、と願いを込めています。きたる5月28日は、今シーズン第2回の「エコカフェ」を下記要領で開催いたします。つきましては、ひとりでも多くのおみなさまに関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

第2回エコカフェ「自然エネルギー社会へのみちすじ」

日時	2011年5月28日(土曜)午後1時半～
会場	滝川市森のかがく活動センター(滝川市空知町2-6-31)
講師	鈴木亨さん(NPO法人北海道グリーンファンド理事長)
入場料	無料(いれたての「季節のブレンドコーヒー」=各100円をご用意しています。マイカップをご持参下さい)
お申し込み	不要
お問い合わせ	電話／ファクス 0125-24-2447(越後)
主催	たきかわ環境フォーラム
URL	http://ecoup.la.coocan.jp/

たきかわ
環境
フォーラム

内容紹介

3月の大地震は、東北地方太平洋岸地域を中心に甚大な被害をもたらしました。津波で壊れた原発が、一円に深刻な放射能汚染を招いてしまったことから、より環境負荷の少ない自然エネルギー(再生可能エネルギー)社会への転換が模索されています。NPO法人北海道グリーンファンド(事務局=札幌)は、地域分散型の発電方式を提唱し、市民からの寄付や出資によってこれまで道内2カ所に計4基の大型風力発電所を建設しました。「市民風車」と呼ばれるその取り組みが、いま改めて注目を集めています。同ファンド理事長兼事務局長の鈴木亨さんを講師にお招きし、地域がじょうずに自然エネルギー社会に移行していくためのヒントをうかがいます。

鈴木亨さん

1957年、北海道生まれ。生活クラブ生活協同組合北海道職員を経て、99年、NPO法人北海道グリーンファンドを設立し、理事・事務局長に就任。